

各分野の専門家が伝える

子どもを守るために

知っておきたいこと

宋美玄
姜昌勲
名取宏
森戸やすみ
堀成美
Dr.Koala
猪熊弘子
成田崇信
畝山智香子
松本俊彦
内田良
原田実
菊池誠

大人の
ための

教科書、

待望の新書化——!

各分野の専門家が伝える
子どもを守るために知っておきたいこと

星海社

148



SEIKAISHA
SHINSHO

はじめに

妊娠中または子育て中に、道端で見知らぬ人に声をかけられて何かアドバイスをされたという経験のある人も多いと思います。また、友人や知人、親やきょうだいが、健康法や育児法にいろいろと口出しをしてくることもよくありますね。

これを私は「一億総しちゅうとめ 姑 現象」と呼んでいて、どうも妊婦や小さな子どもの親には、アドバイスしてもよいという認識の人が多いようです。その内容が正鵠せいこくを射ているならありがたいのですが、妊婦さんや患者さんたちから「知り合いから言われたのですが本当ですか？」と尋ねられるものの大半は、残念ながら眉唾ものです。

一方で、近頃はスマートフォンひとつで、情報の海に漕ぎ出せる時代になりました。ところが、疑問や不安を解決しようと検索しても、インターネット上の子育てサイトなどが

ら得られる情報は、残念ながら玉ぎよくせきこんごう石混淆もいいところです。子育てサイトには、専門家への取材もせず、監修も受けず、根拠のない適当な記事を量産しているところが多く、むしろ親たちを混乱させています。

さらには、学校や公的機関、専門家が発信する情報さえ、まれに頼りにならないことがあります。学校教育に歴史的・科学的に間違っただけものが紛れ込んだり、一部の医師や助産師、保健師などの専門家が間違っただけの情報発信したりすることもあるのです。

このように玉石混淆の情報の海から、本当に子どものためになるものを選び取るには、「なんかこれよさそう」という感性だけを頼りにするのはよくありません。リテラシーが必須なのは、医学だけでなく、育児、食、教育など何事でも同じです。基本的な知識や論理的思考がないと、うさん臭いビジネスやカルト的な団体のカモになってしまうこともあります。

何が正しくて、何が間違っているのかわからない……。そういうときに「子どもには○

○が危険」といった情報に触れると、本当かどうかはわからないけれど、とりあえず避けてみようというのは、よくある対応です。しかし、特定のものを避けることにもリスクがあります。たとえば、代表的なアレルギーをあらかじめ避けると、アレルギー発症のリスクが高くなってしまいます（111ページ参照）。

また、「親がチョイスすればいいんじゃない」、「どれを選択をしても、子どものために必死で考えた結果だからいいと思う」というような安易な考えにも陥りがちです。でも、きちんと考えるためには、最低限の知識と論理的思考が必要でしょう。明らかな間違いというものは存在するからです。たとえば子どもに「ワクチンを打つのも打たないのも正解」ということはありません。ワクチンを打たなければ、重大な病気にかかる恐れがあるのです（69ページ参照）。

子どもは、親や周囲の大人を選ぶことができません。子どもは、大人たちが取捨選択する過程に口を出すことはできず、選択を受け入れることしかできないのです。その結果、何かトラブルが起きた場合に、「でも、あなたのことを必死で考えたのだから」と言い訳を

しても、責任を取りきれません。健康被害やなんらかの不利益をこうむるのは、子どもたちです。

この本は子どもにまつわる事柄で、多くの人が疑問に思っているだろうことを集め、それぞれの専門家がわかりやすく回答したものです。親だけでなく、多くの大人がリテラシーを身につけ、大切な子どもたちを守る社会になるよう願っています。

産婦人科医 宋美玄

目次

はじめに……………産婦人科医 宋美玄 3

第1章 育児

自然分娩が一番いいの?……………産婦人科医 宋美玄 12

母乳じゃないとダメ?……………産婦人科医 宋美玄 19

体罰って必要でしょうか?……………児童精神科医・臨床心理士 姜昌勲 30

ホメオパシーをすすめられました……………内科医 名取宏 39

紙オムツやナプキンは有害?……………小児科医 森戸やすみ 48

コラム1 保育の安全……………ジャーナリスト 猪熊弘子 55

第2章 医学

- 薬は飲ませないほうがいい？……………小児科医 森戸やすみ 58
- ワクチンは毒だと聞きました……………看護師・感染症対策専門職 堀成美 69
- フッ素って危ないの？……………内科医 名取宏 78
- 発達障害はニセの病名？……………児童精神科医・臨床心理士 姜昌勲 87
- 整体やカイロプラクティックは必要？……………整形外科医 D. K. Koda 94

- コラム2 日常生活での子どもの事故……………小児科医 森戸やすみ 101

第3章 食

- 砂糖や牛乳はよくないの？……………管理栄養士 成田崇信 106
- 玄米菜食が一番いいって本当？……………管理栄養士 成田崇信 113

第4章 教育

- マーガリンはプラスチック？……………管理栄養士 成田崇信 119
- 残留農薬が気になります……………国立医薬品食品衛生研究所 畝山智香子 126
- 食品添加物は危険なもの？……………国立医薬品食品衛生研究所 畝山智香子 135
- コラム3 国産と外国産の安全性……………国立医薬品食品衛生研究所 畝山智香子 144
- 「誕生学」でいのちの大切さがわかる？……………精神科医 松本俊彦 148
- 「2分の1成人式」は素晴らしい？……………名古屋大学 内田良 158
- 「江戸しぐさ」を学ぶみたいです……………歴史研究家 原田実 167
- 「親学」ってなんでしようか？……………歴史研究家 原田実 177
- 「水からの伝言」って本当？……………大阪大学 菊池誠 187

番外編

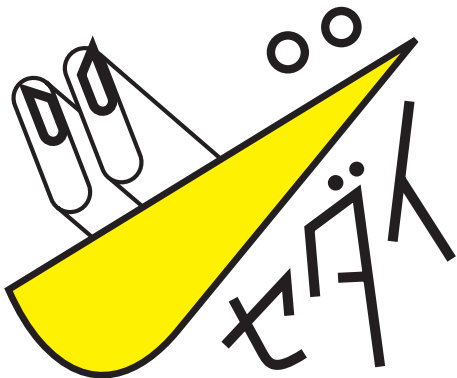
放射能って大丈夫なの?……………大阪大学 菊池誠 200

「EM」って環境にも体にもいい?……………大阪大学 菊池誠 212

おわりに……………大阪大学 菊池誠 222

著者プロフィール 225

君は、



何と闘うか？

<http://ji-sedai.jp/>

「ジセダイ」は、20代以下の若者に向けた、**行動機会提案サイト**です。読む→考える→行動する。このサイクルを、困難な時代にあっても前向きに自分の人生を切り開いていこうとする次世代の人間に向けて提供し続けます。

メインコンテンツ

ジセダイイベント

著者に会える、同世代と話せるイベントを毎月開催中！ 行動機会提案サイトの真骨頂です！

ジセダイ総研

若手専門家による、事実に基いた、論点の明確な読み物を。「議論の始点」を供給するシンクタンク設立！

星海社新書試し読み

既刊・新刊を含む、すべての星海社新書が試し読み可能！

マーカー部分をクリックして、「ジセダイ」をチェック!!!

行動せよ!!!